



今日より明日へⅡ



戦後 80 年 平和への思いを受け継ぐ

今年は戦後 80 年、戦争体験を継承し平和への思いを、どう受け継いでいくのかが問われています。

今年も「慰霊の日」を迎えました。戦争の体験者が少なくなる中、東小学校では、毎年、吉本勲さんをお願いをして、当時の体験談を児童の皆さんに話してもらっています。吉本さんが幼少期にどのような体験をしたのか、子ども達にとっては夢のような話しかも知れませんが、実際に、この地で起き体験した出来事です。その思いを、どのように子ども達が受け継いでいくのか、とても大切な時間となりました。

特に、私たちの東校の敷地内にも爆弾が投下されたこと、そして、今でも、雨が降るとそこはくぼんでいて水たまりになることに気づきました。80 年前と行っても、けして遠い過去ではありません。

当日は、「月桃」の唄の合唱を披露し、子ども達よりお礼と「スマイルティーチャー」の賞状が手渡されました。(私たちを笑顔にさせてくれる先生だからと言う意味です。)



平和集会には、小学生全児童が参加しました



講師の吉本勲さん と 吉本久也さん



児童から感謝の言葉と感謝状がわたされました

中学生 今年も平和学集会を実施

中学生は、毎年、一日をかけて平和学習会に出かけています。今年は、アブチラガマと対馬丸記念館を訪れて、自然壕での生活や対馬丸の悲劇について学び一日を過ごしました。



担当の方から説明を聞いて後、実際にアブチラガマの中に入って追体験をしました



対馬丸記念館においては、当時の様子を聞き、展示を見学させていただきました



ふり回りや各学年の代表の感想の発表があり、全日程を終了しました

PTA のみなさまの協力で軽トラックを購入

令和4年頃から、軽トラック購入の話があり、今回、購入することができました。早速、先月行われた PTA 作業の時には活用させていただきました。今後は、学校ワゴン車の購入に向けての積み立てが始まります。保護者の皆様方には、引き続きご負担をお願いすることになりますが、ご理解ご協力をお願いいたします。



購入した軽トラック



PTA 作業中の様子

